



「横浜市下水道事業中期経営計画 2022」 を策定しました

横浜市下水道事業は、公営企業として「独立採算制の原則※1」と「雨水公費・汚水私費の原則※2」のもと、自立性をもって経営しています。

前計画が2021(令和3)年度に終了したことから、新たな計画として、持続可能な下水道経営に向けた施策・事業運営・財政運営の方向性と具体的な取組を掲げた「横浜市下水道事業中期経営計画2022」を策定しました。

※1 独立採算制の原則

事業に伴う収入によって経費を賄い、自立性をもって事業を継続する原則

※2 雨水公費・汚水私費の原則

自然現象である雨水の処理は公費(市税)で、日常生活等により生じる汚水は私費(下水道使用料)で負担するという原則



1 横浜市下水道事業中期経営計画2022の概要

(1) 計画期間

2022(令和4)年度から2025(令和7)年度までの4年間

(2) 計画の構成

計画の基本的事項および施策・事業運営・財政運営の各方向性と取組の4部構成です。

第1部 計画の基本的事項	中期経営計画の位置付け 経営方針と基本姿勢 策定方針と計画の枠組み 横浜市の下水道
第2部 施策の方向性と取組	災害に強いまちづくり 良好な環境の実現 市民生活を支える下水道の管理 下水道の脱炭素化 世界につながる横浜下水道
第3部 事業運営の方向性と取組	明日へつなぐ事業運営 持続可能な財政運営
第4部 財政運営の方向性と取組	財政収支計画 財政収支の長期推計

2 計画の公表について

計画の全文は、市ホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kasen-gesuido/gesuido/keiei/chukikeiei/gesuityuuki2022.html>



市ホームページ

「横浜市下水道事業中期経営計画 2022」

また、計画の冊子は2月下旬から配布予定です。

配布予定場所:各区役所広報相談係、市民情報センター(市庁舎3階)等

参考:市民意見募集の結果

計画の策定にあたり、計画素案に関する市民意見募集を実施しました。

いただいた意見の概要とそれに対する横浜市の考え方などの詳細は、計画とともに市ホームページに掲載しています。

実施期間 : 令和4年9月20日~10月19日

提出者数 : 116名 意見数 : 221件

お問い合わせ先
環境創造局下水道事業マネジメント課担当課長 小林 史幸 Tel 045-671-2906